

## 第478回 三水会便り

## 8～9月の予定

## ■「野美の市懇談会」8月3日(土)午後1時～

25回目だそうです。午後1時開催。出品受付は12時30分～1時30分。出品者は、会場備え付けの出品標に出品者、最低価格等を記入し陳列します。山に関係あるものが望ましいがとくに限定しません。参加者は、3時30分までに入札票に品番、金額、氏名を記入、最高額の入札者に落札し終了。出品者には落札額の80%を戻します。20%は懇親会の費用の一部に充当。懇親会は4時開催予定。(担当/勝田、川俣)

## ■上高地山研で「あんころ餅と薬湯の集い」9月7～8日

このほうは43回目です。改めて参加者を募ります。参加希望のかたは、8月10日までに征矢までご連絡ください。その際、7～8日の行動予定・要望をお知らせください。基本的には両日とも行動自由ですが、参加者が確定次第、要望をもとにある程度具体的な行動計画をまとめたいと思います。懇親会は7日午後5時から開催します。役割分担も打ち合わせたいと思います。(担当/征矢、高橋満、北口、高橋重)

## ■第663回例会 9月18日午後6時30分～

JAC 会員参加可 FREE

## 講師/古野淳(第26代日本山岳会会長)

9月18日の例会は、さきの通常総会後の理事会で第26代日本山岳会会長に選任された古野淳(ふるの きよし)氏に日本山岳会運営の抱負等を聞きます。1961年福岡県生まれ。58歳。84年から海外登山を始めネパール・ヒマラヤ、北米等多数登攀。85年ネパール・ヒマルチュリ(7,893m)南稜初登攀。95年エベレスト北東稜より世界初完登。

## 7月の報告

## ■17日午後6時30分～

## 田代博/富士可視マップ、遠望富士、都内から見える富士

第662回例会は7月17日(水)開催、田代博さんから「富士可視マップ、遠望富士、都内から見える富士」などについてお話いただきました。インターネットの地図上で富士山が見える地域を簡単に確認できる「富士山ココ」を開発・公開されました。これによると富士山頂が見える可能性のある地域は関東一円のほか、北限は福島の花塚山 308km、最遠望は南西 328km の和歌山/色川富士見峠だそうです。東京23区は、台東区以外は路上からすべて富士が見えます。山手線のなかの富士見坂は18か所。よく見える富士見坂は、護国寺脇。ビルの間隙から見える「隙間富士」や荒川区がつくった富士見のための足置き場。ダイヤモンド富士の撮影ポイントなど、とにかく富士が好きで、よく実地調査されています。富士山をデザインにしたネクタイを愛用されています。富士は、また魅力の山を兼ねての「見力の山」だそうです。見る人に力を与えてくれる、と語っていただきました。NHK から“富士遠望鑑定士”の名前を頂戴されたとか。日本地図センター相談役、明治大学非常勤講師。富士可視マップは、パソコンのほかスマホでも「富士山ココ」で検索できます。



三水会便り 第478回 発行2019年7月31日  
東京都千代田区四番町5-4日本山岳会三水会  
便り担当 村山裕嗣、北口マリ子、文責/高橋重之